



みすずかる

須坂小学校学校だより

TEL : 026-245-0071

№0.7

令和4.12.23発行

防寒着を着込んで登下校する12月。学校では2週間の日程で読書旬間が始まりました。通常は、読書が好きな児童を中心に集まる図書館が、この期間は大賑わいとなります。普段外で思いっきり遊ぶ児童も図書館へ向かいます。本に出会える大チャンスです。

今年度は、図書委員が考案したキャラクター、ブックンが図書館入り口周辺でお出迎え。ブックンに出会えるとなんだかほっこりとした嬉しい気持ちになり、図書館へ入るのがとてもウキウキしてきました。寒い冬、家の中でゆっくりと活字を読んだり絵を見たりして、本に親しめる季節です。



クリスマススワッグ作り 11月21日

PTA 会長馬場さんのご厚意により、生木（ブルーアイス）・クリスマスオーナメントをご用意いただき、素敵なおクリスマス飾り「スワッグ」を作りました。馬場さんと学級のPTA本会役員の方に指導支援いただきました。2年生は、ブルーアイスの香りや手触りに感嘆しながら一人で自分のスワッグを作りました。ブルーアイスを束ねたり、リボンをしぼったりと、様々な工程に悪戦苦闘しながらも、一生懸命作る2年生。完成した時は頑張った達成感やできばえに満足顔でした。5・6年生も別日にご指導いただきました。さすが高学年。教えていただいたことを理解し、どんどん制作していきました。



キッズフェスティバル 11月22日

6年生が中心となって企画したキッズフェスティバル。委員会ごとにゲームを考え、6年生が運営し、1～5年生がゲームを楽しみました。しりとりや射的、障害物コース、頭脳ゲームなど、委員会の特色を生かしたゲームに、どのゲームコーナーも大歓声でした。須坂支援学校のお友達も参加。6年生のゲーム説明を真剣に聞き、時には助けをもらいながら楽しむ様子は、本校だからこそみられる関わりで、見ていてとてもほほえましく感じました。



PTA人権教育講演会 11月25日

11月25日（金）PTA人権教育講演会では、フルート奏者坂口実優さんの演奏とお母様の和美さんに講演をいただきました。実優さんは、不登校等を経験されながら、様々なことを乗り越え今があります。フルートとの出会いによってありのままの自分を音楽を通し表現するフルートの演奏は、実優さんしか出せない音楽の世界を創り出し、聴く人の心にずっと余韻が残る、その音色が忘れられない演奏でした。「これが最後の曲です」と言われたとき、児童も保護者の皆様も「えっ、もう終わり・・・？（もう少し聴きたい）」という空気が流れました。

和美さんの講演では、実優さんの子育てについて、苦しんで悩んで、でも娘を信じて一生懸命やってこられたことを、明るく、時には涙しながら、語っていただき、保護者の皆様から共感の声をたくさんいただきました。身近な人権、「親子」「家族」について、考えられたひとときでした。



鼓笛引き継ぎ 12月8日

伝統の6年生鼓笛活動は、12月2日のファイナルコンサートを最後に活動を終えました。今年度は、コロナ禍により学校で練習できない日々が続きました。毎日家庭で自主練習する日々。おうちの方の協力なしでは、成り立たなかった今回の活動。心より感謝申し上げます。6年生にとって楽器は自分の分身のようになっていました。その楽器を丁寧に洗って、手入れをし、いよいよ5年生に手渡すときがきました。楽器を両手で大事に持ち、5年生に渡す瞬間。大事な分身を次の代に引き継ぐ空気は、とても張り詰めていました。6年生は、自分がやってきたことを一つ一つ丁寧に、5年生に教えていきました。バトンは確実に手渡されました。



ひまわりプロジェクト 12月13日

本校を会場に行われた防災キャンプの時に、スタッフとしてきていた地域おこし隊の村田さんが、中庭に咲き誇るひまわりに感動し、あのひまわりの種を譲ってほしいと学校にご連絡がきました。村田さんは豊丘の休耕田にひまわりを育てて、地域おこしに奮闘されています。育てた3年生に話したところ、わたしたちも村田さんの活動に参加したい、僕たちの育てたひまわりの種を村田さんの畑で育ててもらいたいという願いをもち、収穫した種がいくつあるか数えたり、ひまわり畑が楽しい場所になるように、イベントを考えたりしてきました。村田さんに種をお渡しする日、3年生は自分たちが考えた企画を、村田さんにプレゼンテーションしました。村田さんは、3年生のアイデアを聞き、「来年是非、みんなと一緒にできることを考えたい」といってくださいました。今後のひまわりプロジェクトが楽しみになりました。



書き初め指導 12月13日

4年生～6年生が、書人会の井上昌美先生に書き初めのご指導をいただきました。まず、半紙で一文字ずつ、お手本を見ながら練習。井上先生は、一人一人の子どもの書く様子を捉え、アドバイスをされていました。一文字の練習を重ねた後は、条幅サイズの書き初め用紙に練習します。緊張しながら書いた一枚を見て、文字の位置や、バランス、名前を書く時の配置を、朱墨で添削してくださったり、お手本を元にこつを説明してくださったりしました。冬休み、落ち着いた気持ちで取り組めるといいですね。



お店屋さんごっこ(生活科) 12月14日

1年生がお店屋さんを開きました。バック屋さん、おもちゃ屋さん、レストラン、クリスマス屋さん……。たくさんのお店がありました。教室はお祭りの屋台のよう。活みなぎる店員さんでいっぱいです。「いらっしゃいませ」 入ってくるお客さんを笑顔いっぱいでお迎えてくれました。品物は、とっても安い。1円、2円、5円。おかげでいっぱい買い物ことができました。お客さんは、招待された先生と菊組のお友達、須坂支援学校小学部のお友達。店員さんもお客さんもみんなハッピーな気持ちになりました。



<お願い>

- タブレットは、学用品としてお家に持ち帰っています。使い方について、ご家庭でもお子さんと話し合い確認していただき、違う目的で使用することがないようにお願いします。
- 年末年始休業期間に、お子様の新型コロナウイルス感染症感染が判明した場合は、学校へご連絡ください。電話対応時間は8:30～17:00です。なお、12月29日(木)～1月3日(火)まで学校は無人化になります。その期間は、須坂市役所【245-1400】にご連絡ください。市役所担当職員より学校職員に連絡が入るようになっていきます。緊急の場合も同様をお願いします。

よいお年をお迎えください。